

まちの元気応援マガジン 広報おまえざき No.100



# MAEZAKI



広報おまえざき100号  
愛される広報紙へ

# 愛される広報紙へ 広報おまえざきは創刊100号

市民の皆さんの笑顔に魅せられて成長してきた「広報おまえざき」。このまちを愛し、このまちに誇りをもってもらう。これからも、そんな情報を発信し続けていきたい。

## 平成16年5月創刊

毎月1回発行し、皆さんのご家庭にお届けしている「広報おまえざき」は、市の施策やまちの話題をわかりやすくお知らせするための広報紙として、新市御前崎市が誕生した平成16年の5月に創刊されました。

創刊号には、49年間の長い歴史に幕を閉じた旧浜岡町、旧御前崎町の閉町式や市役所玄関前で行われた開町式の様子が紹介されました。当時の広報担当者が、取材に応じてくれた市民に紙面上でお礼を述べるとともに「これからも皆さんに読まれる広報紙を目指して頑張っていきたい」と語りかけています。

## 広報紙の役割とは

皆さんは「広報おまえざき」をどのような角度からご覧になれていますか。広報紙は市民と行政とをつなぐ重要なパイプ役でもあります。「○○制度ができました」、「○○しましょう」と、紙面上でお知らせしても、文字ばかりが並び、

難しい表現がされていたら、読む気はしないと思います。このまちをもっと良くしていくための手段や方法など伝えたいことはたくさんあります。しかし、伝えても理解してもらえなければ伝えていないのと同じことです。読んだ人に「その制度を利用してみよう」、「こんな政策、取り組みがあったんだ。私も考えてみよう」と思っていたことがお知らせするうえで重要です。

頑張る市内の団体や個人を取り上げ、市全体で応援することにより市民の一体感を盛り上げることや、市民活動への取り組みのきっかけづくりをすることも広報紙の重要な役割と考えています。

## 読まれる広報紙へ

広報紙の存在意義とは何なのでしょ。広報紙はお金を出して買う新聞や雑誌などとは違います。読まれない広報紙は、税金の無駄遣いと言われても仕方ありません。良い文章でも目に止まらなければ読んでもらえません。広報紙では、紙面の大半を占める文章も大切ですが、インパク

## 広報おまえざき ができるまで



①企画  
市民が知りたい情報や、行動するヒントとなるテーマを探して、どのように伝えるか企画します。

②資料収集  
市の担当部署、インターネット、図書館などで資料を集めます。

③取材  
イベントなどの雰囲気や、伝える写真を撮影したり、市民の声を集めます。

④編集  
パソコンを使って原稿を作成したり、レイアウトの作業をします。



# 市民の声を聞きました

知ってる人が載っていると、ついつい読み進めてしまう。  
(30代・男性)

最終ページの赤ちゃんの写真に癒やされる。赤ちゃんに限らず、子どもたちがたくさん載れば、見る人も増えると思う。(30代・女性)

赤ちゃんのページは、いつも気になる。特集ページは興味を引く内容のときは読んでいる。  
(40代・男性)

途中から紙面のレイアウトや写真がとてもきれいになって読みやすくなった。  
(40代・女性)

写真をたくさん使えば、見る人がもっと増えると思う。  
(20代・男性)

今月は何が書いてあるかと気になって必ず見ている。料理のページが楽しみで、よく作っている。  
(70代・女性)

市役所からのお知らせが多くて、見る気がしない。  
(50代・女性)

若者が興味を持つテーマをピックアップしてほしい。  
(20代・男性)

頑張っている市民をもっと取り上げて、紹介すべきだ。  
(50代・男性)



▲祖父の恒治さんと子どもたちに囲まれ広報紙を読む長島安弓さん(門屋)

## 広報のあるべき姿

行政として市政情報をお知らせすることは大切なことで

トのある写真は、それ1枚で多くを語る事ができます。どの写真を使ったら良いのか、どうしたら効果的に伝わるのか、少しでも多くの市民の皆さんに「広報おまえぎぎ」を手にとって見てもらうため、広報担当者は日々試行錯誤を繰り返しています。

全国どここの市町でも発行されている広報紙。100人の広報担当がいれば100通りの広報紙が出来上がり、その背景には、それと同じ数だけ担当者の苦悩があります。

ですが、お知らせの羅列では行政目標の自己満足で終わってしまいます。自分たちの住むまちのことを考えるきっかけとなるような広報紙。市民の皆さんが少しでもまちのために行動を起こそう、そんな行動喚起のできる広報紙。そして「広報おまえぎぎ」を読んだ市民が御前崎市のことをもっと好きになるような、そんな広報紙を作ることが広報担当の永遠のテーマであり、究極の目標でもあります。愛される広報紙を目指し、担当者が変わることはあっても、その気持ちは受け継がれていきます。これからも、「広報おまえぎぎ」をよろしく願っています。



⑤印刷  
印刷業者で、毎月1万部が印刷・製本されます。

⑥納品  
毎月第2金曜日に市役所に納品されます。

⑦配布  
市職員が、町内会長のお宅へ届け、各家庭への配布をお願いしています。また、市内のスーパーや金融機関などのご協力を得て店内に置かせていただいています。



# 加速する情報化社会 上手に街ネタを 集めてみませんか

## 急速に進む情報化社会

皆さんは日頃どのような情報を取得していますか。テレビ、新聞、雑誌、ラジオ、インターネットなどたくさんのメディアが存在します。その中でもインターネットは、平成21年に実施された総務省の調査によると日本全体の利用者が9408万人。日本人の78.0%が利用しています。また、世代別にみても、若年層だけでなく65歳以上の高齢者の利用率も高いことが分かります。

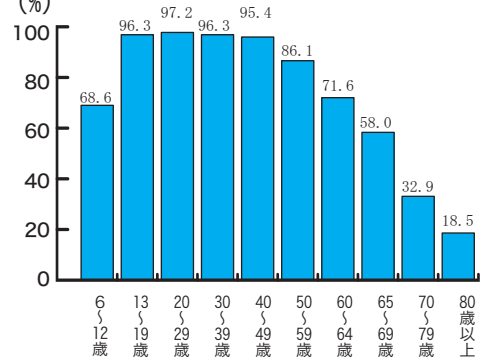
このような中、市では幅広い年齢層に向けて情報発信ができるインターネットを利用した広報が有効と考え、ソーシャルメディア「ツイッター」と「フェイスブック」の運用を今年の6月から開始しました。市内で開催されるイベント情報や、面白い話題を多くの人に知っていただくとともに、御前崎市の魅力ある情報を広く発信することで、まちの活性化につなげたいと考えています。これらの情報は、パソコンによるインターネット利用者だけでなく、携帯電話やスマートフォンなどからでも簡単に入手で

きるため、情報を知り得た人が、友人、知人に情報を広げ共有化する効果があります。

また、このようなソーシャルメディアを利用することにより、地震や台風などの被災時には、同報無線やケーブルテレビ、市のホームページとは別に情報を発信することができます。

昨年発生した東日本大震災では、ソーシャルメディアが情報伝達手段として、実際に大変役立ちました。宮城県気仙沼市の危機管理課では、ツイッターを利用して地震発生から9分後の14時55分に「宮城県沿岸に大津波警報、高台に避難」と発信しました。これは、被災した自治体の中で最も早い情報発信として注目を集めました。

世代別インターネット利用状況



出典 総務省「平成21年通信利用動向調査」



# Let's Twitter Facebook

## 市内の利用者の声を聞いてみました



**子どもを持つお母さんにも**  
揚張加奈子さん

市内のイベント情報が入ってくるので楽しみにしています。子どもの検診のお知らせや暮らしに役立つ情報も発信していけば、若いお母さん世代を中心に興味を持ってくれる人が増えていくと思います。



**御前崎の良さを全面に**  
中山啓司さん

フェイスブックを使ったコミュニケーションには人間味を感じます。探さなくても情報が入ってくるところが良さの一つだと思います。御前崎市の素晴らしい自然や特産物などをPRできる絶好のチャンスです。



**簡単に情報が得られます**  
村越葉子さん

ツイッターとフェイスブックは手軽でアクセスしやすいのでよく利用します。市内のイベント情報を知ることができるので便利です。「ぶるる」のイベントは、フェイスブックで知り、子どもたちと一緒にに行きました。

### 【教えて用語】

#### 1. ソーシャルメディア

インターネットを利用して情報を発信することで形成されるさまざまな情報交換サービスのこと。ツイッター、フェイスブックもその一つです。

#### 2. 「フォロー」、「いいね！」

ツイッター、フェイスブックに登録するだけでは、御前崎市の情報は皆さんの手元には届きません。ツイッターなら「フォロー」、フェイスブックならページの上部付近にある「いいね！」というボタンを押すことが必要です。

### 情報収集の新たな手段

本来、情報が必要な場合は、自ら進んでホームページなどへ探しに行かなければ収集できませんでした。それに対し、ツイッターやフェイスブックの特徴は、「フォロー」や「いいね！」というボタンを押すだけでページの更新情報などが自動的に入ってきます。いわば「目に入ってきてしまう広報」なのです。

また、市では地震や津波などの緊急情報を発信するため、ヤフー株式会社と協定を結び「御前崎市災害ブログ」の運用も開始しました。普段から携帯電話のお気に入りへ登録しておくことをお勧めします。

#### アクセス方法(URL)

- 御前崎市役所公式ツイッター  
<http://twitter.com/omaezakicity>
- 御前崎市役所フェイスブックページ  
<http://www.facebook.com/OmaezakiCity>
- 御前崎市の災害ブログ  
[http://blogs.yahoo.co.jp/omaezaki\\_city\\_koho](http://blogs.yahoo.co.jp/omaezaki_city_koho)

#### 注意したいこと

ソーシャルメディアは、自分の意見を自由に投稿できます。投稿した発言には責任を持つとともに、プライバシーの管理には十分注意しましょう。

# 災害時の支援協定

大規模災害などが発生したとき、行政だけでは対応できないライフラインの復旧など、あらゆる方面からの支援や協力が市民の命を救います。市では、これまでに県内外の自治体や企業、団体などと30以上の協定を結んでいます。

## 建築組合との協定

6月22日、市は御前崎市建築組合(揚張正行組合長)と「災害応急対策に関する協定」を締結しました。

市では、地震が発生した際の家具の転倒などによる高齢者の被害を防止または軽減することを目的とし、同組合の協力の下、平成20年から65歳以上の高齢者世帯を対象に、居住する住宅内にある家具を金具などで固定する事業を進めています。昨年発生した東日本大震災の教訓から、市は新たに協定を締結することとしました。

協定では、災害が発生した場合、応急仮設住宅の建設、公共施設の応急修理やこれに要する資材、機材の調達について協力する内容を盛り込んでおり、災害時の応急対策に人的、物的支援をすることが明記されています。

## 株伊藤園との協定

市建築組合との協定が結ばれたその日、市と株式会社伊藤園(本社・東京)との間で「災害救助に必要な物資の調達に関する協定」が締結されました。同社は、災害対策や省エネなどにも企業として取り組み、特に

災害時などに簡単な操作で自動販売機から商品を取り出せる機能(災害救援ベンダー)を持たせ運用しています。牧之原市内に相良工場を立地し、万一の災害時にも救助に必要な物資の調達に迅速な対応ができるものと期待できます。協定には、災害救助に必要な食糧、飲料水および生活必需品などの物資を調達するための支援をすることが明記されました。

## 市民の安心のため

東日本大震災以降、全国の自治体と地元企業との間で、災害時の物資供給や資



▲協定書の調印を終え石原市長と握手する市建築組合の揚張組合長(左から2人目)



▲協定書の調印を終え石原市長と握手する株伊藤園相良支店の小室支店長(左から2人目)

機材リースなどの協定の締結が進んでいます。東日本大震災ではライフラインや物流が寸断され、地震と津波による直接的被害だけでなく、生活そのものが脅かされる事態に陥りました。このような協定の広がりは、万一の際の安心感につながります。

さらには、自治体間で災害時相互応援協定を締結するケースが増えています。近隣自治体ではなく遠く離れた自治体と協定を結ぶ理由は、それぞれの自治体が同時に災害を受ける可能性が低いことによるものです。東北から関東にかけての広範囲が被災した東日本大震災の教訓を生かした効果的な取り組みといえるでしょう。

市では、近い将来発生するといわれている東海地震をはじめ、台風や大雨などの自然災害に備え、復旧支援、生活物資の提供、被災者の受け入れ、職員派遣などさまざまな協定を結んで、市民が安心して暮らせるまちづくりに努めています。

## 御前崎市が他の自治体や企業などと結んでいる災害時の応援協定や覚書など

平成24年7月末現在

| 協 定 な ど の 名 称                          | 締 結 の 相 手                 | 締結日         | 主 な 内 容                           |
|--|---------------------------|-------------|-----------------------------------|
| 緊急消防援助隊等の受援に関する覚書                      | 御前崎市振興公社                  | H17. 5. 20  | 緊急消防隊等の活動拠点として敷地内駐車場等使用           |
| 清水海上保安部現地地震対策本部御前崎室の設置場所使用に関する協定書      | 御前崎海上保安署                  | H18. 2. 10  | 海上保安署対策本部御前崎室の代替施設として教育会館3F使用     |
| 行政財産使用に関する覚書                           | 静岡県立池新田高校                 | H18. 7. 1   | 避難施設としての使用                        |
| 災害時に要援護者等の避難施設として社会福祉施設等を使用することに関する協定書 | 社会福祉法人賛育会 東海清風園           | H19. 10. 1  | 要援護者等のための避難所として施設使用               |
| 災害時に要援護者等の避難施設として社会福祉施設等を使用することに関する協定書 | 社会福祉法人御前崎厚生会 灯光園          | H19. 10. 1  | 要援護者等のための避難所として施設使用               |
| 災害時等における施設使用に関する協定書                    | 牧畑改良区・浜岡地区用水組合他           | H19. 10. 23 | 農業水利施設使用                          |
| 災害時等における施設使用に関する協定書                    | 牧畑改良区・御前崎地区用水組合他          | H19. 10. 23 | 農業水利施設使用                          |
| 災害時における相互応援に関する協定書                     | 掛川市・菊川市                   | H19. 11. 1  | 相互応援                              |
| 災害時における相互応援に関する協定書                     | 長野県高森町                    | H19. 11. 24 | 相互応援                              |
| 御前崎市飲料水兼用耐震性貯水槽管理契約書                   | 御前崎市水道事業                  | H20. 4. 30  | 飲料水兼用耐震性貯水槽管理                     |
| 災害時における応急対策業務に関する協定書                   | 御前崎市建設業組合                 | H21. 1. 16  | 応急対策活動及び応急復旧工事                    |
| 災害時における応急対策業務に関する協定書                   | 御前崎市上下水道組合                | H21. 1. 16  | 応急対策活動及び応急復旧工事                    |
| 災害時における応急対策業務に関する協定書                   | 株式会社若杉組                   | H21. 1. 23  | 応急対策活動及び応急復旧工事                    |
| 災害時における応急対策業務に関する協定書                   | 株式会社佐藤渡辺                  | H21. 1. 23  | 応急対策活動及び応急復旧工事                    |
| 災害時における家屋被害認定調査に関する協定書                 | 静岡県土地家屋調査士会               | H21. 3. 26  | 家屋被害認定調査                          |
| 御前崎港管理班の設置場所使用に関する協定書                  | 静岡県御前崎港管理事務所              | H21. 4. 1   | 静岡県地震災害警戒本部御前崎港管理班の代替施設として支所3階の使用 |
| 災害時におけるし尿等の収集運搬に関する協定書                 | 有限会社東環クリーン                | H21. 4. 13  | し尿等の収集運搬                          |
| 災害時におけるし尿等の収集運搬に関する協定書                 | 南遠環境保全株式会社                | H21. 4. 13  | し尿等の収集運搬                          |
| 災害時における車両借上協力に関する協定書                   | 有限会社長尾モータース               | H21. 12. 14 | 車両借上                              |
| 災害時における協力に関する協定書                       | 株式会社うおとも (平成葬祭セレモニーホール浜岡) | H22. 2. 1   | 遺体の収容・安置                          |
| 災害時における協力に関する協定書                       | ライフサービス株式会社 (こすもすホール浜岡)   | H22. 2. 1   | 遺体の収容・安置                          |
| 災害時の医療救護活動に関する協定書                      | 小笠医師会                     | H22. 11. 15 | 医療救護活動                            |
| 災害時の医療救護活動に関する協定書                      | 榛原医師会                     | H22. 12. 1  | 医療救護活動                            |
| 災害時の情報交換に関する協定書                        | 国土交通省中部地方整備局              | H23. 7. 15  | 情報交換                              |
| 災害時等の相互応援に関する協定書                       | 長野県高森町                    | H23. 9. 30  | 相互応援                              |
| 災害時等の相互応援に関する協定書                       | 山梨県昭和町                    | H23. 12. 7  | 相互応援                              |
| 災害時等の相互応援に関する協定書                       | 山梨県中央市                    | H24. 1. 31  | 相互応援                              |
| 災害時等の相互応援に関する協定書                       | 山梨県甲斐市                    | H24. 1. 31  | 相互応援                              |
| 災害時等の相互応援に関する協定書                       | 石川県志賀町                    | H24. 2. 27  | 相互応援                              |
| 災害に係る情報発信等に関する協定                       | ヤフー株式会社                   | H24. 3. 14  | 情報発信                              |
| 災害応急対策に関する協定                           | 御前崎市建築組合                  | H24. 6. 22  | 資材・機材の調達、応急対策                     |
| 災害救助に必要な物資の調達に関する協定                    | 株式会社伊藤園                   | H24. 6. 22  | 伊藤園が製造可能な物資の調達                    |

※協定などは、平成16年4月1日の合併日以降のものです



## 浜岡砂丘は僕たちの宝もの

6/30

市商工会青年部主催の第22回砂丘コネクションが浜岡砂丘で開催され、スポーツ少年団に所属する子どもら約600人が参加しました。当日は、砂丘の清掃作業をした後、子どもたちはビーチフラッグ大会や宝さがし、ストラックビンゴなどの楽しいゲームを通じて、浜岡砂丘の素晴らしさを体感しました。

◀砂丘でのゲームを楽しむ子どもたち



## 長年の公園整備で大臣表彰

7/18

御前崎港内にある県有地を公園として整備し、草刈りや樹木のせんてい、花の植栽を続けている御前崎エコクラブ（山本貴美枝会長）が、国土交通大臣表彰を受けました。この日、受賞の喜びを石原市長に報告した山本会長は「公園がきれいになって、みんなが来てくれるのは本当にうれしい」と笑顔で話しました。

◀山本貴美枝さん、小澤慶司さん、藪田美千代さんが市役所を訪れた



## 交流50年これからも友だち

7/19

「山の子は海へ、海の子は山へ」の願いのもと始められた御前崎中と長野県王滝中の交流は今年で50年目を迎えました。この日、王滝中1年生7人が御前崎中を訪れ、ゲームやプレゼントの交換で楽しいひとときを過ごしました。来年1月には2泊3日で御前崎中生徒が王滝村を訪れ、スキー体験をする予定です。

◀ハイタッチで再会を誓い合う両校の生徒たち



## 水野すゑさんの100歳を祝う

7/24

7月23日に100歳の誕生日を迎えた水野すゑさん（上朝比奈）宅を、石原市長の代理として大川修弘市民部長が訪れ、花束と祝状を手渡し長寿を祝いました。最近ではデイサービスセンターに通って絵を描くことが楽しみというすゑさんは「100歳を迎えることができ、とても嬉しいです」と満面の笑みで話されました。

◀家族や市関係者らがすゑさんの長寿を祝った





## みんなの安全願って海開き

7/14

マリンパーク御前崎海水浴場の開場式に合わせ、日本財団から日本プロウインドサーファー協会へ水上バイクが贈呈されました。期間中、海上のパトロールや救助活動のために役立てられます。会場では、菊川警察署長から御前崎スマイルプロジェクト(石原智央理事長)に防犯パトロール団体の委嘱状も渡されました。

◀日本財団から関係者に水上バイクのカギが手渡された



## マリンスポーツで夏を満喫

7/15

御前崎マリンスポーツクラブなどが主催する海の日記念事業「マリンスポーツフェスタ」が御前崎港マリナーで開かれました。カヌーや水上バイク、バナナボートの無料体験など訪れた約350人がマリンスポーツを楽しみました。沖合を遊覧するクルージングも人気を集め、参加者は御前崎の夏を満喫していました。

◀大勢の親子らがマリンスポーツを楽しんだ



## 全国大会でも優勝目指して

7/12

全日本少年少女空手道選手権大会へ出場する第一小3年の高橋優瞳さん(中町)と白羽小3年の増田翔愛さん(中原区)、全国中学空手道選手権大会へ出場する常葉菊川中2年の高橋達哉君(中町)が市役所を訪れ、石原市長に大会での健闘を誓いました。石原市長は「頑張って良い成績を報告してほしい」と期待しました。

◀左から増田翔愛さん、高橋優瞳さん、高橋達哉君



## 吟じていく日本の伝統芸能

7/23

全国吟詠コンクール中部地区大会で石津さつ子さん(西側区)が最優秀賞、栗山保雄さん(下朝比奈)が奨励賞に輝きました。石津さんは、9月に東京で開催される全国大会へ出場します。吟詠は、漢詩や和歌を独特の節回りで歌うもので、石津さんは「これを機会に若い世代の人たちに吟詠を知ってほしい」と話しました。

◀石原市長に喜びの報告をする石津さつ子さんと栗山保雄さん



▲山西横穴群第1号墳の現況



## 埋蔵文化財包蔵地 山西横穴群

# History

## キラリを再発見

### よこあなぐん 菊川流域の横穴群

横穴とは、粘土質の丘陵の斜面にトンネル状に掘り込まれた古墳の一種です。土を盛って造られた墳墓ではありませんが、山を墳丘に見立てた古墳とも言えるでしょう。横穴の奥行は3～5㍍ほどで、出入口から内部に向かって狭く低い通路があり、その奥に亡くなった人の遺体を取める玄室と呼ばれる部屋があります。出入口は、遺体を埋葬した後に、石を積んで封鎖されます。

山西横穴群は新野地区山西にあり、2基が並んで位置していますが、1基しか開口していません。御前崎市域にあるため、新野川上流右岸に位置しているように見えますが、山西の地名からも分かるように、実は新野川流域と菊川流域を分ける丘陵の西側にあり、菊川市高橋地区に開く谷の奥に立地していることから菊川流域の横穴群と言われています。

# Atomic

## 暮らしと原子力

### 浜岡原発に新たな研究所設置

中部電力は、東京電力福島

第一原子力発電所の事故を踏まえ、原子力発電所のさらなる安全性の向上と運営の改善に資するため、7月1日、浜岡原子力発電所敷地内の建屋に『原子力安全技術研究所』を設置しました。

浜岡原子力発電所の現場を有効に活用し、現場ニーズを的確に反映した上で、原子力エネルギーを将来にわたって安全利用していくための専門的な研究施設で、

今後は、原子力の他にも地震や津波、防災の専門家がアドバイザーとして招へいされる予定です。

【主な研究テーマ】  
①原子力発電所の安全性の向上

機器・設備の故障を未然に防止する研究や地震・津波観測データなどを発電所運営

管理に適用する研究

②浜岡原子力発電所1、2号機の運営(廃止措置)の改善  
廃止措置の安全かつ円滑な実施を図る研究

③浜岡原子力発電所3、4、5号機の運営の改善  
機器・設備の保守・作業性の向上を図る研究

④将来の技術

新型原子炉や次世代原子燃料サイクルの技術開発に資する研究

さらには、これまでの共同研究や委託研究に加え、新たに公募研究を実施することで、大学や研究機関と密接な連携を図り、技術研究に取り組むこととしています。公募研究は、原子力の安全性向上や将来の技術に関する研究などを広く公募し、2013年度から研究が開始される予定です。

# School

学び舎の窓から

## 輝け！元気っ子



御前崎中学校3年  
みやわきりこ  
宮脇瑠子さん

### 「自分が心掛けていること」

私は、普段の生活で落ちているゴミを拾うことと試合へ行く前に必ず部屋を掃除することの二つを心掛けています。

それは、私にとって良いことが必ず起こるから続けています。ゴミを一つ拾えば一つ良いことが起こり、部屋をきれいにしたり窓を開けたりすることで、さわやかな気持ちになり、とてもリラックスした状態で部活動へ行くことができます。

現在、私はソフトボール部に所属しています。昨年度は、全国大会へ出場することができました。今年も小笠地区で優勝し、県大会出場を決めるなど順調に勝ち進んでいます。

また、友だちや下級生とも明るく接することで、学校生活が充実しています。自分のしたことは、いつかは山びことなって、また自分のもとへと帰って来ます。これからも、この二つを続けていきます。

## 学校へようこそ

### 読書で浜の子の根っこを育てる

白羽小学校の1日は、朝読書でスタートします。全校児童が静かに本と向き合い、ペア読書の時は、高学年がペアの低学年の子どもに1対1で読み聞かせをしています。

読書量を増やすため、学年部ごとに目標があります。高学年は、年間5千冊と白羽小お薦め本5冊を目標にして、浜の子賞を励みに意欲的に取り組んでいます。

読み聞かせボランティアの「どんどん」や図書館ボランティアの「はまのこ」は、毎

月、子どもたちに読書の魅力を伝えてくれています。読書でつながる保護者や地域の皆様、市立図書館の応援によって本校の読書活動は支えられています。

「ひらく未来に強くはばたく浜の子」に向けての重点目標の1つが読書活動です。読書で育つ豊かな心や言葉の力が、子どもたちの根っこの部分となっていくことでしょう。今後、読書活動が一層盛んになるよう働き掛けていきます。

(教頭 大石英次)

#### ▶市立白羽小学校

児童数 353人

校長 磯部節弘

目標 ひらく未来に強くはばたく浜の子



## 第47回全日本サーフィン選手権大会に出場する



おのだまさひろ  
**小野田政宏**さん

わたなべ けい  
**渡邊 圭**さん

とがりそうへい  
**戸河里宗平**さん

やまぐちたかし  
**山口高志**さん

まついげんいちろう  
**松井弦一郎**さん



御前崎の海をこよなく愛する男たち

**PROFILE** 左から渡邊圭(30:白羽区)、松井弦一郎(38:新谷区)、戸河里宗平(28:大山区)、山口高志(34:薄原区)、小野田政宏(46:女岩区)

### サーフィンの聖地

第47回全日本サーフィン選手権大会に御前崎市から出場する5人を取材するため、7月28日の朝7時に御前崎海岸に向かうと、サーファーたちが通称坂下と呼んでいるサーフポイントは近くの市営薄原駐車場は、県外ナンバーの車で既に満車状態。御前崎は、全国のサーファーたちのあこがれの聖地なのだ。

全日本選手権は、国内最大の大会で、今年は8月22日から三重県志摩市の国府の浜海岸で開催される。年齢別の各クラスに別れ、制限時間15分の中で、いかに難度の高い派手な技ができるかを競うもの。自然を相手に、タイミング良く波を捕らえられるかが勝負のカギとなる。

### それぞれの思い

5人が大会に臨む意気込みなどを語ってくれた。

**小野田政宏**…集中して自分の力を出し切りたい。サーフィンの魅力は、自然との一体感。  
**戸河里宗平**…初出場だから秀

囲気を味わえるだけで十分満足。全国トップクラスの選手  
の技を見るのが楽しみ。  
**渡邊圭**…一戦一戦を大事に、  
優勝目指して頑張る。

**松井弦一郎**…奄美大島出身の僕にとってサーフィンは子ども頃のからのライフスタイル  
これ以上のところはないと思  
って御前崎に移り住むこと  
を決めた。

**山口高志**…前回かなわなかった  
ファイナル出場を目指す。

### サーファーの願い

全日本選手権に出場するサーファーたちを育てた御前崎の海岸も、10年前に比べるとその姿は全く変わってしまったという。海岸から砂が激減し、海中に露出する岩で足をけがしたりサーフボードを破損するケースが増えている。砂を入れずに、そのまま放置しておけば5年後、この海岸でサーフィンはできなくなるというわれている。海岸に砂を戻すことで、御前崎は聖地であり続けることができる。5人の共通する思いは、今回の大会への出場以上に御前崎の海を守ることにある。



# 祝 2012ロンドンパラリンピック出場 ～努力でつかんだ栄光への切符～



▲2011年ニュージーランドで開かれたIPC陸上競技世界選手権で力走する岡村さん(先頭)

## メダルを目指して

『もう一つのオリンピック』  
といわれるパラリンピックで、比木地区比木原出身の岡村正広さん(千葉県在住)が、陸上競技5千メートルフルマラソンに出場することが決定しました。

岡村さんは、失明の危険が伴う進行性の「網膜色素変性症」という難病と向き合いながら、努力でパラリンピック出場の切符を手に入れました。

岡村さんは、暗いところではほとんど何も見えないため、物にぶつかったりつまづいたりすることが多く、昼間でも視界が狭いため目の前の風景は長い筒の中からのぞき見るような感覚だといいます。

6年前の静岡県市町村対抗駅伝競争大会に御前崎市のアンカーとして出場したときは、最後に競技場のゲートをくぐる際、足元が見えず地面の微妙な段差につまずき転倒してしまいました。かすむ目で他チームの選手の背中を追った悔しさは今でも忘れることができません。

子どもの頃から走ることが好きで、中学1年から陸上を

始めた岡村さん。1998年の福岡国際マラソンでは自己最高の2時間20分40秒を記録しています。大学卒業後は、静岡地方裁判所などで書記官として勤務しましたが、病気の進行とともに退職。その後、浜松盲学校、筑波大学で学び、現在は千葉県立千葉盲学校の教壇に立っています。前回の北京パラリンピックでは全盲選手の伴走者を務め、昨年ニュージーランドで開催された世界選手権では視覚障害者部門で銅メダルに輝きました。

今回のパラリンピック出場を喜ぶ御前崎市民に向けて岡村さんは「中学2年生の時にロサンゼルスオリンピックの陸上三段跳びに出場した比木地区の植田恭史選手の壮行会に出席させていただいたことを覚えています。あれから長い年月が経ちましたが、まさか自分がこのような国際大会に出られるとは思いませんでした。今回はメダルを取るチャンスだと思っています。御前崎市にはお世話になった人が大勢います。市民の皆さんの声援を力に変えて頑張っていきます」と力強く抱負を語ってくれました。

おかむらまさひろ  
**岡村正広**

**42歳**

比木地区比木原生まれ。浜岡東小学校、浜岡中学校、掛川西高校、愛知大学、浜松盲学校、筑波大学を卒業し、現在、千葉県立千葉盲学校教諭を務める。

# Information

## 募集 invite information

### 市立御前崎総合病院 25年度採用職員募集

#### 職種と募集人数

- ①介護員 5人
- ②作業療法士 1人

**受験資格** 26歳以下で有資格者または取得見込み者

**試験日** 9月22日(土)

**受付期間** 9月13日(木)まで

**応募方法** 採用選考申込書に必要な書類を添えて、照会先へ提出してください。

※申込書は、病院ホームページからもダウンロードできます。

**照会 病院管理課**

☎0537⑧8511

### 第9回市長杯ゴルフ 大会参加しませんか

**日時** 9月26日(水) 7時スタート

**会場** 静岡カントリー浜岡コース

**競技方法** 18Hストロークプレイ、ハンディキャップはダブルペリア方式

**募集人数** 250人

**参加費** 3,000円(プレイ代、飲食代などは自己負担)

▶プレイ代(高松コース)

ビジター……………12,500円  
浜岡コースメンバー… 8,500円

▶プレイ代(小笠コース)

ビジター…………… 9,500円  
浜岡コースメンバー… 6,000円

**参加資格** 市内在住者および市内在勤者

**申込方法** 照会先と各地区公民館、御前崎支所に置いてある申込書に必要な事項を記入し、参加費を添えて照会先へ提出してください。荒天などによる大会中止以外では、参加費は返却しません

ので、ご了承ください。「男女ペア」、「女性ペア」で申し込まれた場合は、参加費を2人で1,000円引きとします。

**照会 静岡カントリー浜岡コース**

☎0537⑧3311

**企画財政課**

☎0537⑧1112

### 「平太さんと語ろう」 傍聴者募集します!

御前崎市で、さまざまな分野で活躍されている6人と川勝平太静岡県知事が意見交換をします。

**日時** 9月3日(月) 10時15分～12時15分(開場9時45分)

**会場** 佐倉公民館

**募集人数** 150人(先着順)

**受付期間** 8月27日(月)まで

**申込方法** 電話、ファックス、メールのいずれかで照会先に「住所、氏名、電話番号」をお知らせください。

**申し込み・照会 広報課県民のこえ班**

☎054-221-2235

FAX054-254-4032

Mail kenminnokoe@pref.shizuoka.lg.jp

### 故増田家久氏に法務 大臣から感謝状授与

去る5月26日に逝去された故増田家久氏(享年74歳)の長年の人権擁護委員としての活躍が認められ、7月2日に法務大臣感謝状が静岡地方法務局掛川支局長からご遺族に手渡されました。



人権擁護委員として活躍された増田氏

## 人の動き

(平成24年7月末日現在の速報値)

|     |        | (前月比) |
|-----|--------|-------|
| 人口  | 35,205 | (-19) |
| 男   | 17,771 | (+2)  |
| 女   | 17,434 | (-21) |
| 世帯数 | 11,898 | (+1)  |

### 広報 今月の表紙



合併から8年が経過した御前崎市。「広報おまえぎ」もおかげさまで100号の節目を迎えることができました。多くの市民の皆さんに支えられてここまで来れたことに感謝し、これからも市民に愛される広報紙を目指して努力してまいります。

### Loss time

池新田地区出身の飯塚翔太選手が出場するとあって、この夏、市内は、オリンピックの話題で持ちきりでした。

メダルの行方に一喜一憂し、眠い目をこすりながら深夜までテレビ観戦し続けた人も多かったのではないのでしょうか。

戦いを終えた日本人選手たちのコメントには、誰もが好感を持ったことでしょうか。支えてくれた家族やチームメイトへの感謝の気持ちを忘れず、お世話になった人たちに報いようとする姿勢には感動させられました。

M

## お知らせ information

### 国民年金保険料の納 期限延長のお知らせ

今年10月から3年間に限り、過去10年以内の納め忘れた保険料を納めることができます。詳細は日本年金機構から郵送される通知をご覧ください、ご自身の年金記録を確認してから申し込みください。

国民年金保険料専用ダイヤル

0570-011-050

申し込み・照会 掛川年金事務所

☎0537②5522

### ひとりで悩まないで 電話相談してみよう

9月10日(月)から9月16日(日)は、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間です。いじめや嫌がらせ、虐待などに困っていたらお電話ください。

時間 平日 8時30分～19時、  
土、日 10時～17時

相談電話

0570-003-110

照会 市民課

☎0537⑤1117

### 航空機運航について ご理解をお願いします

9月2日(日)に実施される静岡県総合防災訓練(会場型)では、浜岡原子力発電所も訓練会場になるため、自衛隊機などの航空機が飛行する予定です。騒音などによりご迷惑をおかけしますが、災害発生時に迅速に対応するための訓練ですので、ご理解、ご協力をお願いします。

照会 防災課

☎0537⑤1119

### 不動産鑑定士の無料 相談会を実施します

日時 10月3日(水) 10時～16時

開催会場

・西部会場

浜松市役所本館6階61会議室

・中部会場

静岡市役所静岡庁舎17階170会議室

静岡市役所清水庁舎3階302会議室

・東部会場

沼津市役所8階801会議室

内容

鑑定評価、価格、賃料、売買、交換、借地、借家、相続、贈与、その他不動産に関すること

照会 社団法人静岡県不動産鑑定士協会

☎054-253-6715

### 御前崎市の歴史文化 展示会を開催します

『広報おまえぎ』の「キラリを再発見」で掲載した御前崎市の埋蔵文化財や御前崎市の歴史をわかりやすく紹介します。興味のある人はぜひお越しください。

展示期間 8月11日(出)～9月16日(日)

会場 市立図書館アスパル2階展示室

休館日 毎週月曜日

9月1日(出)(整理日のため)

入館料 無料

照会 社会教育課

☎0548③1129

### 障害者のための就職 面接会を開催します

個別に作業内容・労働条件などの相談、面接などができます。

日時 9月11日(火) 13時～16時

会場 エコパスタジアム1階

大会運営室

参加 無料

参加企業 磐田・掛川地区に就業

場所がある企業

持ち物 履歴書(複数枚)

※詳しい参加方法などは照会先までお問い合わせください。

照会 掛川公共職業安定所

☎0537②4185

### 民間建築物のアスベ スト対策に補助制度

アスベスト飛散による市民の健康被害を防ぐために、補助制度を制定しました。事業実施前に、補助金の交付申請手続きをしてください。交付決定を受けずに調査・工事を実施した場合は、補助対象外となります。

▶アスベスト分析調査事業

吹付けアスベストが施工されている恐れのある全ての建築物

・補助額

全額(上限25万円/棟)

▶アスベスト除去等事業

吹付けアスベストが施工されている全ての建築物

・補助額

事業費の3分の2(上限120万円/敷地)

※建築物を解体する場合は、アスベスト除去などの費用相当分の3分の2を補助します。

照会 都市計画課

☎0537⑤1123

### 9月12日(水)全国一斉 に緊急情報伝達試験

9月12日(水)に全国瞬時警報システム(Jアラート)の緊急情報の伝達試験を実施します。

これは災害時に国から発信される緊急情報を確実に伝えるための試験です。御前崎市では、9月12日(水)の10時頃と10時30分頃の2回、同報無線の試験放送を実施します。

照会 防災課

☎0537⑤1119

かわいい！  
おまえぎのたから 8月  
生まれの  
元気な子



かわらさきのぞみ  
河原崎 希ちゃん1歳  
(大山)



やまざきゆのん  
山崎友暖ちゃん1歳  
(佐倉一区)



みずの さき  
水野咲希ちゃん2歳  
(上朝比奈)



てらだこうたろう  
寺田煌太郎くん2歳  
(大山)



おのりく  
小野莉久くん2歳  
(東町)



おちあいらん  
落合俐音ちゃん3歳  
(大山)

お子さんのかわいい笑顔  
を広報へ掲載しませんか。  
10月に誕生日を迎える1  
歳～3歳児で本コーナー  
へ掲載されたことのない  
お子さんを募集します。  
広報課へ電話でお申し込  
みください。(先着順)  
受け付けは9月18日(火)8  
時15分～となります。  
☎0537⑧1132

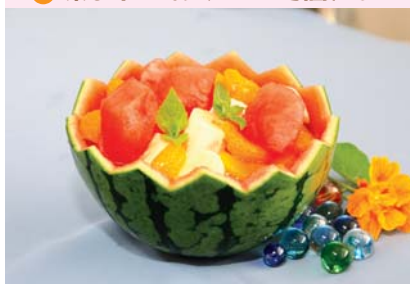


やまもとひろとし  
山本宏敏くん3歳  
(新神子区)



かたみち いまり  
片淵衣鞠ちゃん3歳  
(大山区)

集まれ！おやつ時間だよ



スイカパンチ

材料(5人分)

- 小玉スイカ……………1個
  - バナナ……………1本
  - ミカンの缶づめ……………1缶
  - サイダー……………適量
  - ミントの葉……………適量
- ※お好みの果物をどうぞ

▶ 1個 99kcal

- ①材料はよく冷やしておく。
  - ②スイカは半分に切り、中をくり抜く。
  - ③バナナを一口サイズに切り、サイコロ状に切ったスイカ、ミカンをくり抜いたスイカに入れる。
  - ④サイダーを注ぎミントを飾る。
- ※スイカは、体内の毒素を排出し、疲労回復に役立つビタミンを含んでいます。旬のスイカをぜひ食べてみませんか。

〈御前崎市健康づくり食生活推進協議会〉